

大阪城

2023
6/12 (月)
14362 号

全港湾
西成分會

2247
6647-
4947

降ったり晴れたり。梅雨もミユから中盤に入っているのだらうか。その先には、30度、35度、世界がまっついている。

東京の国会も6/21終了予定なので、10日でも切ったが、解散・総選挙の話もくすぶっているようだ。天皇が6/17と23、インドネシアに行くので、^(金)に気をつけようとかの分析もあるようだ。日本の政治システム上、印カンがいるからのようだ。国会延長の手もあるのだらうが、必要性和賛成がえらぬものか?で、むづかしい道でもあるのだらう。

日本の危機は、日本社会が大変で、こよからどうやって生きのびて、この危機のために、センサーや探知発信機能が無くなったことだらう。

政治機能が安定志向で、なくなるとやっつけているような、メディア・マスコミ世界のボケがあるからだろう。インフレ・物価高は日々、社会の奥底から生活、苦しさを大変さを深刻にしていくたさう。

自動車、半導体などの産業競争力も低下している。日本をとりまく外の条件もアメリカの動向はじめ、厳しくなってきた。

梅雨明けの30度、35度の世界は身体にはこたえるが、倒れず峠は越えて行きたいものです。

特定技能2号11分野に

閣議決定 外国人永住に道

政府は9日、熟練した技能を有する外国人労働者が取得できる在留資格「特定技能2号」を現在の2分野から11分野へ拡大する案を閣議決定した。2号を取得すれば無期限就労が可能になる上、家族の帯同も認められる。日本が人口減少社会に突入する中、外国人労働者の永住に道を開く大きな転換点となる。特定技能は人手不足が深刻な特定産業分野で外国人甘受け入れるため、2019年4月にスタートした。

在留期間が通算5年の「1号」と、在留期間の更新回数に上限がない「2号」がある。1号は相当程度の知識・経験、2号はより熟練した技能が求められる。いずれも同じ分野内であれば職場を自由に選べる「転籍」ができる。

1号は全12分野あり、家族の帯同は認められていない。一方、2号は家族の帯同が可能だが、これまでは「建設」「造船」の2分野しか認めていなかった。

今回、2号の追加が決まったのは、ビルクリーニング▽製造業▽自動車整備▽航空▽宿泊▽農業▽漁業▽飲食料品製造業▽外食業一の9分野。12分野のうち「介護」は別制度で2号と同様の待遇が認められており、1号の全分野で無期限就労ができることになる。

ただし、2号は現場監督者として業務を統括できる程度の技能が求められ、取得のハードルは高い。出入国在留管理庁によると、3月末現在の1号の在留者数は15万4864人、2号は11人。

閣議に先だって関係閣僚会議も聞かれ、国際貢献を目的に外国人の技能を育成する「技能実習」を発展的に解消し、特定技能にキャリアアップしてもらったため、新制度を設立する政府方針も確認した。【飯田憲、奥山はるな】

LGBT法案修正

維新・国民案反映 衆院委可決

改正入管法成立

送還停止難民申請2回まで

LGBTQなど性的少数者への理解増進を目的とする議員立法「LGBT理解増進法案」が9日、衆院内閣委員会で審議入りし、与党が提案していた条文案に日本維新の会、国民民主両党の主張を取り入れた修正案が自民、公明、維新、国民民主の4党などの賛成多数で即日可決された。13日の衆院本会議で可決、参院に送付される見通しで、21日の今国会会期末までに成立する公算が大きくなった。